

# やまなしの福祉

第64回山梨県社会福祉大会



1 No.333  
2017  
月号



表紙写真:第64回山梨県社会福祉大会(関連記事p8をご覧ください)

## 特集

# 若年性認知症への正しい理解

- P2 山梨県内の若年性認知症の現状
- P4 若年性認知症の家族を支える
- P7 ねんりんピック長崎2016

- P8 山梨県社会福祉大会
- P9 社協ボランティア情報コーナー
- P11 福祉用具紹介

# 若年性認知症者 「居場所づくり」と「就労」が 大きな課題

65歳未満で発症する若年性認知症。社会の中でまだ十分理解されていないこともあり、本人や家族は戸惑い、孤立することがあります。また、働き盛りの「現役世代」であることも多く、仕事の継続が難しくなって経済的に困窮する場合があるなど、高齢者とは異なる課題も指摘されています。

山梨県内の若年性認知症の現状と課題、施策の取り組みについて山梨県福祉保健部健康長寿推進課に伺いました。

## Q 山梨県内の現状は？

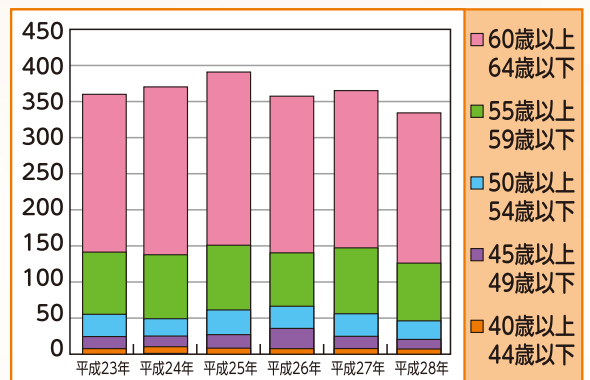
山梨県の平成28年度高齢者福祉基礎調査(同年4月1日現在)によると、県内の若年性認知症者数※は331人で、平成23年から350人前後で推移しています。331人のうち、60歳以上64歳以下が207人と、全体

の62.5%を占めています。男女比では、男性が56.5%と高くなっています。

※この調査における若年性認知症者とは、介護保険第2号保険者で介護保険の認定審査資料の「認知症高齢者の日常生活自立度」がⅡ以上の人です。

## 山梨県内の若年性認知症者数 平成28年度高齢者福祉基礎調査(平成28年4月1日現在)より

	40歳以上64歳以下					60歳以上64歳以下
	40歳以上44歳以下	45歳以上49歳以下	50歳以上54歳以下	55歳以上59歳以下	60歳以上64歳以下	
平成23年	355	6	13	32	87	217
平成24年	362	8	11	30	86	227
平成25年	389	5	21	33	91	239
平成26年	355	5	26	30	76	218
平成27年	357	5	20	26	97	209
平成28年	331	5	16	25	78	207



## Q 課題は？

若年性認知症と診断された後、介護保険施設などを利用して、周りは高齢者ばかりなので本人は馴染むのが難しい場合が多いと言われています。介護する家族も、介護の悩みなどを話せる機会が限られているため、本人や家族が安心して過ごせるような居場所や相談できる場づくりなどが課題の一つです。

また、若年性認知症は本人が64歳以下の「現役世代」であるため、働き盛りで一家の生計を支えている

人であることが多いです。認知症になって仕事の継続が難しくなると休職や退職を余儀なくされて、経済的に困窮する可能性があります。

県が平成26年7月に実施した若年性認知症実態調査によると、認知症の症状が出てから就労を継続できた人は全体の6.8%にとどまっています。逆に45.8%の人は退職もしくは解雇になっています(残りは無回答)。就労は若年性認知症の大きな課題の一つです。

## Q 山梨県の施策は？

県では「山梨県認知症対策推進計画(平成27～29年度)」を策定し、若年性認知症施策の強化を7つの基本目標の一つに位置付けています。県の施策の方針としては、若年性認知症の方や家族が集い、

日ごろの不安や悩みを話し合える場所づくりを進めていくとともに、若年性認知症について多くの方に理解していただくための啓発活動を進めることにしています。

## Q 具体的な取り組みは？

若年性認知症の人と家族のつどいやセミナーを実施しています。つどいは、県内の若年性認知症ご本人と家族が相互に交流し、意見交換をしていただくとともに、日ごろの悩み等を話していただくものです。平成26年度から開催し、28年度も12月に開催しました。

セミナーは、若年性認知症への正しい理解や、その支援方法等を医療・介護従事者、企業関係者に普及するための研修会です。平成27年度は、若年性認知症の方が多く通うデイサービスの方と若年性認知症ご本人をお招きして講演していただきました。28年度も開催を計画しています。

# 若年性認知症

認知症は高齢者に多い病気と言えますが、高齢者でなくても若くして認知症を発症することがあります。誰にでも起こりうる脳の病気によるものです。65歳未満で発症した認知症は「若年性認知症」と呼ばれています。

全国の若年性認知症者は約37,800人と推計されています。

(H21 厚生労働省「若年性認知症の実態と対応の基盤整備に関する研究」調査結果より)



## 相談窓口

### ◆市町村地域包括支援センター

※お住まいの市町村にお問い合わせください。

### ◆若年性認知症コールセンター

電話 0800-100-2707 (通話無料)

開設日 月～土曜日(年末年始・祝日除く)

開設時間 10:00～15:00

### ◆山梨県認知症コールセンター

電話 055-222-7711

開設日 月～金曜日(年末年始・祝日除く)

開設時間 13:00～17:00

### ◆公益社団法人 認知症の人と家族の会山梨県支部

電話 055-227-6040

問い合わせ先 **山梨県福祉保健部健康長寿推進課** 電話:055-223-1450

# 若年性認知症の 夫を支えて



若年性認知症を発症した人を家族はどう支えているのでしょうか。認知症の人が安心して暮らせる社会の実現を目指して活動している「公益社団法人認知症の人と家族の会山梨県支部(あした葉の会)」の会員で、若年性認知症の家族を介護している皆さんにお話を伺いました。

## 互いに楽しく過ごせるように

夫(66歳) 妻(66歳)

夫は2カ所のデイサービスを利用しています。若い時にギターを弾いていたので、認知症の症状が進行している現在もギターを弾きながら歌うことができます。デイサービスの利用者と一緒に歌う時、自分が役に立っていると思い、ギターを持って皆さんに向かいます。

### 病気の進行を実感

平成20年にアルツハイマーと診断されました。要介護度は2です。自分では服の着脱はできません。朝、「おはよう」と起きてきますが、何をするのか分からずにいます。まずは洋服の着替えから始まり、気分により対応の仕方を変えながら「ズボン脱いで」と私が言うとシャツを脱ぐこともあり、私は何も言わずにシャツを手渡しています。濡れ

タオルを渡して「顔を拭いて」と言っても顔が分からず、「メガネを外してから」と言っても、テーブルのバナナを持って「これ?」と言う。「メガネもバナナも分からないのだ」と、病気の進行を日々実感しながら、会話の対応も怒らせないように工夫しています。

デイサービスを利用しない日は、いつも一緒に電動自転車に乗っています。猛暑でも雨でも外出したがりです。自転車の鍵の仕方が分からない時もあり、夫は「教えて」「早くそう言えばいいだろ」と、私が今、初めて対応しているように思っています。自転車の鍵で「玄関の鍵の開け方を教えて」と言う場合もあり、何事も自分でできると思っているのです。

私の手伝いをしたくて「何かすることある?」と、毎日のように声掛けをされます。先日も「料理をする」と言って、ホットケーキの粉をかき混ぜ、熱いフライパンの持ち手を気にしながら手伝ってもらいました。食べる時には料理したことを忘れていますが、それにはあえて触れません。

### 運転免許証を返納

昨年8月に夫は運転免許証の書き換え時期となり、返納手続きをしました。お薬手帳を持参して係りの人から、本人が納得できるような説明をしていただきました。夫が返納を納得できるかが私にとって問題の一つでした。自動車を手放す時も大変でしたが、原付バイクは処分せず「いつ乗れる?」と騒ぐ時もあります。そのたびに気を遣います。

最近は探し物も多くなり、予備のメガネを買っておいて朝、デイサービスに行く時間に間に合わせることもあります。互いに楽しい時間が過ごせるように工夫するよう心がけています。



## この人だから幸せと思う

夫(69歳) 妻(63歳)

夫が63歳の時に、若年性アルツハイマー型認知症の診断を受けました。それ以前から「おかしいな」ということはありましたが、ある日、車で自宅へ帰る途中にどこを走っているのか分からなくなってしまったのです。「おれはどこを走っているんだ」って。なんとか家に着いたのですが、本人もショックを受けて車から降りなかったんですよ。それに、これまで温厚だったのに怒りっぽくなりましたね。

病院に連れていったところ、若年性アルツハイマー型認知症と診断されました。言葉がうまく出ない失語症状も出てきましたが、判断力は以前と変わりません。それだけに言葉が出ないのはつらく、子どものように泣いていました。

3年後に夫の父親が亡くなって一気に症状が進みまし

た。「死にたい」と、ふすまに頭をぶつけたこともありました。「そうだよね。息子たちも悲しむよね」「私はいつも一緒だよ」と声を掛けました。

今は死にたいと言いませんが、言葉が出ないのがやっぱりつらいようです。うまく言葉が出なくて私に意味が伝わらないと「もういい」と苛立ちますが、私が理解すると、「ありがとう」と言ってくれます。

今の悩みはたばこと歯の治療です。もともと、たばこを吸っていましたが、症状が進行してくると禁煙もうまくいかず、また、歯の悪いところが見つかってなかなか治療できず、もっと初期の段階で禁煙や治療をしていればと後悔しています。

63歳で定年になったのですが、65歳まではアルバイトで仕事を続けることができました。病気は進行していますが、計算はしっかりできます。

「この人と出会っていなかったらもっと違う人生もあったかも」と思った自分を嫌悪したこともありましたが、今は「この人と一緒だから幸せ」だと思えるようになりました。



## 出来ることはしてもらうのが大切

夫(66歳) 妻(64歳)

夫が診断を受けたのは平成22年6月15日、人間ドックの日でした。神経内科に行ったら、若年性アルツハイマーと言われました。59歳でした。夫の勤務先に報告したら、その時の上司が「退職までいいよ」と言ってくれて、本当にうれしかったです。定年まで勤務することができました。

ある時、「掃除の道具をしまっ」と言ったら、分からなかったらしいのです。少し強く言ったら、壁に頭を打ち付けて「おれはダメだ」と言って…。びっくりして「ごめんなさい」となだめました。「俺はダメだ。おれは死にたい」としょっちゅう言っていました。私は「大丈夫だよ。あなたが働いてくれたから生活できるし、あなたが大好き」と話しかけます。

スキンシップもって、主人を大切にしています。もともと穏やかで優しい人です。定



年してから旅行によく行きました。北海道、沖縄、長崎、青森、金沢など、海外はスペインにも。2人であちこち行きました。

### デイサービスの利用を

今は家の中で迷うことがあって、2階の寝室まで案内するときもあります。夕方になると記憶が逆行して、35歳まで住んでいた実家を思っているのでしょうか、「家に帰ろう」と言い出すこともありますね。そういうときは買物に出かけて気を紛らわすようにしています。

出来ることは自分でやってもらっています。干し柿の皮むきとか。出来ることをしてもらうことは大切だと思います。だんだん時計が読めなくなってきたり、字やモノの名前も忘れてきています。でも、そんなことは私が手助けすればすむことです。

若年性認知症になった方は、デイサービスを利用すべきだと思います。夫にも良い影響を与えていますし、私も自由な時間が出来ることで落ち着いて対応できています。夫婦お互いのためにも利用をお勧めします。

夫は自営業をしていたのですが、平成25年春に集金のお金をしまい忘れて、請求書の月や年度の間違いをおこすようになったりして、おかしいと思っていました。

忙しくて秋ごろになって病院に行ったところ、若年性認知症と診断されました。翌年の2月には、テレビのリモコン操作が出来なくなったり、おかしいものが見えるようになったりして、5月にまた病院に行ったら、脳が萎縮



していると言われました。

お酒を飲みに行き帰ってきた時に玄関先で暴力を振るわれて、息子がいたんですが止められませんでした。その後も何度か怒ることもありましたが、医師が薬を増やしてくれ、現在は落ち着いています。

日頃の生活で困っていることは、認知症になって夫がとても寒さを感じるようになったので、部屋やお風呂の温度に気を遣うことです。

現在は週5回、作業所で仕事をしています。普段の生活でも、夫婦で出来る限り楽しい時間を作るように意識していますよ。



ゆらぎデイサービス  
音楽療法士 長澤 知紀さん

## できることを伸ばし楽しく過ごす

ゆらぎデイサービス(昭和町)は、利用者の3分の1に当たる5人の若年性認知症の方が利用しています。スタジオも完備した施設では音楽療法を中心としたレクリエーションを行っています。

ギターが得意な若年性認知症の利用者が懐メロや歌謡曲などを弾いて高齢者を楽しませるなど、「役割」や「喜び」を感じながら過ごしています。スタッフで音楽療法士の長澤知紀さんに伺いました。

若年性認知症の方は高齢者の施設を毛嫌いされるので専門施設に、と思っていました。たまたまギターが得意な若年性認知症のKさんが見えて、高齢者に対して非常に献身的に接して打ち解けたのです。それで、利用者さんというよりスタッフという立場で、いろいろお仕事を願いました。そうでないと「なんでここで、お年寄りと一緒にいるんだ」などといった思いも芽生えてしまいます。

Kさんにはできること、やりたいことをやっていただきました。ギターを弾いて皆さんを楽しませ

るのはもちろん、ギター以外でもいろいろな作業やボランティア活動での近所の草取りなどでもしていただきました。高齢者の方も



良い影響を受けて明るくなったりしています。

ただ、高齢者とはペースが違う部分もあります。若いのでペースが早いですね。そうしたところは職員が調整しています。

## 早期発見が大切

若年性認知症は早期発見が大切です。本人が気づかないうちに進行してしまうことが多い。進行してしまうと、受け入れも難しくなります。症状が出ていても、いろんな事情でなかなか診断を受けないうちに時間がたってしまう。

Kさんは、利用されるようになって3年で、病気も進行しています。トイレの場所も分からなくなっています。でもギターは上手に弾けます。そうしたところを伸ばしていくこと、そして一日楽しく過ごせるように支援することが大切です。それで進行を遅らせることができるのでは、と考えています。

第29回

# 全国健康福祉祭 ながさき大会

全国から1万人以上の高齢者が集い、スポーツや文化活動を通じて、相互の交流を深める「全国健康福祉祭ながさき大会」が、10月15日(土)から18日(火)まで、長崎県内12市3町で開催されました。

山梨県からは、芦澤敏久団長(県社会福祉協議会長)ら150名が参加し、19種目の競技に汗を流しました。

開会式当日は、爽やかな秋晴れのもと河口喜久雄旗手(グラウンド・ゴルフ)

フ)を先頭に、風林火山の手旗を高々と揚げ、諫早市立みはる台小学校の児童たちとともに、笑顔あふれる入場行進を行いました。翌日からの各種目の競技においては、県勢は日頃の成果を十二分に発揮して、めざましい成績を収めるとともに、スポーツを通じて他県の選手との交流を深めました。

また、美術展でも彫刻の部で銅賞を受賞するなど、充実した交流の機会となりました。



長崎がんばらばキッズとの交流



県選手団入場行進



グラウンド・ゴルフ



ゲートボール



サッカー



ソフトテニス



ソフトバレーボール



ラージボール卓球

山梨県勢の主な成績

優勝	水泳(75~79歳の部 男子 25m・50m 背泳ぎ)	大堀 卓雄(甲斐市 78歳)
優勝	水泳(80歳以上の部 男子 25m・50m バタフライ)	松本 弘(中央市 80歳)
優勝	水泳(80歳以上の部 男子 50m 平泳ぎ)	梶原 勤(山梨市 83歳)
優勝	マラソン(60歳~69歳の部 女子 5Km)	名取 和子(南アルプス市 66歳)
優勝	ソフトバレーボール 7ブロック	御坂体協
準優勝	水泳(80歳以上の部 男子 25m 平泳ぎ)	梶原 勤(山梨市 83歳)
第3位	ゲートボール(全体 3位)	大月クラブ
優秀賞	卓球(第1位グループ→2次予選Aブロック3位)	風林火山チーム
優秀賞	ペタンク(決勝トーナメント進出)	甲府エース
優秀賞	弓道(決勝トーナメント進出)	山梨県チーム
優秀賞	ウォークラリー(高齢者の部 4位)	山梨楽遊チーム
全勝賞	囲碁(男子Aブロック 2位)	小泉 皖司(大月市 81歳)
特別賞	テニス(女性最高齢者賞)	横森 千冬(甲府市 77歳)
特別賞	ソフトテニス(男性高齢者賞)	斉藤 勝巳(南アルプス市 78歳)
特別賞	ソフトテニス(女性高齢者賞)	斉藤 澄江(南アルプス市 76歳)
特別賞	弓道(島原市特別賞)	渡辺 昇(富士吉田市 68歳)
●美術展		
銅賞	彫刻の部	土橋 昭(中央市 87歳)



# 共同募金活動70年・山梨県社会福祉協議会創立65周年記念 第64回山梨県社会福祉大会を開催

## ～163名、44団体が山梨県社協会長表彰・感謝状を受賞～

11月29日、山梨県社会福祉協議会は山梨県共同募金会との共催により、共同募金活動70年・山梨県社会福祉協議会創立65周年記念「第64回山梨県社会福祉大会」を甲府市のコラニー文化ホールで開催しました。

当日は、山梨県知事表彰・感謝状、山梨県社協会長表彰・感謝状、中央共同募金会感謝楯・感謝状伝達の被表彰者、市町村社協関係者など約1,200名が参加し、表彰式典と記念講演を行いました。



第64回山梨県社会福祉大会

### 多年にわたり社会福祉に 尽力されてきた方々の社協表彰

式典で県社協会長表彰・感謝状を受賞されたのは次の方々・団体です。

	表彰区分	表彰者・団体数
表彰状 155人 21団体 (計176)	民生委員・児童委員	78名
	民間社会福祉施設役職員	34名
	民間社会福祉団体役職員	16名
	優良社会福祉協議会	1社協
	ボランティア活動功労(個人)	27名
	ボランティア活動功労(団体)	20団体
感謝状 8人 23団体 (計31)	公立社会福祉施設職員	4名
	金品寄付・労力提供(個人)	4名
	金品寄付・労力提供(団体)	21団体
	特別感謝状	2団体

なお、知事表彰・感謝状は、33名、4団体が受賞され、また中央共同募金会感謝楯・感謝状は、1名、5団体への伝達が行われました。

### 鈴木徹さん記念講演

～義足を翼にかえて～



講演する鈴木徹さん

第二部では、リオデジャネイロ・パラリンピック陸上競技・男子走り高跳び日本代表選手の鈴木徹さん(山梨市出身)が「義足を翼にかえて」と題して記念講演しました。

駿台甲府高校時代にハンドボールで国体3位という成績を残し、大学進学が決まっていた鈴木さんが交通事故で右足を切断。リハビリがきっかけで走り高跳びを始め、日本代表としてパラリンピックに出場するようになるまでの軌跡、また東京パラリンピックに向けた思いなどについて講演しました。



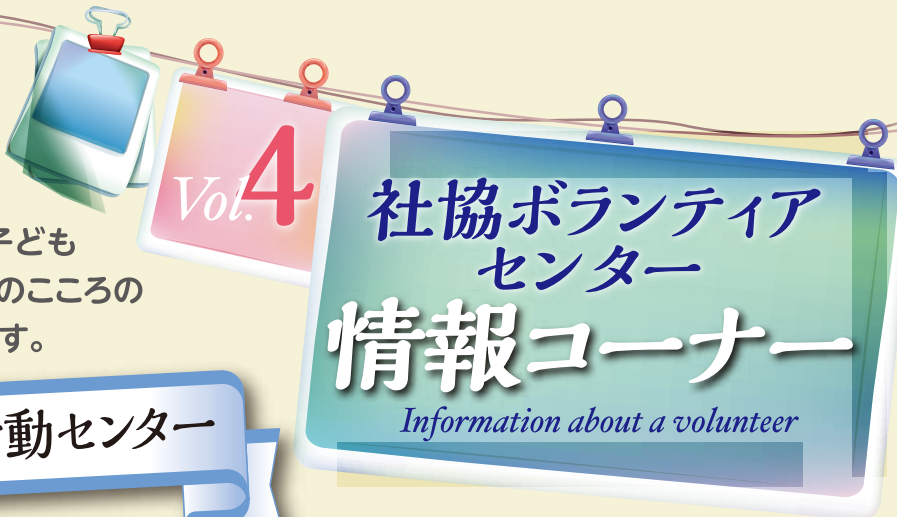
県社協会長表彰



会場に詰めかけた参加者



山梨市ボランティア市民活動センターは、地域における福祉コミュニティの形成を図ることを目標に、子どもの頃からのボランティア体験や、福祉のこころの醸成に力を入れ、活動推進をしています。



## 山梨市ボランティア市民活動センター

### 《情報収集・提供》

- ★広報誌の発行
- ★山梨市ボランティア連絡会情報紙の発行
- ★ホームページの開設
- ★ボランティアボードの設置

### 《相談・受給調整》

- ★ボランティアコーディネーターの配置
- ★ボランティア活動相談・登録・斡旋
- ★ボランティア保険の受付・加入促進

### 《育成・支援》

- ★ボランティア入門講座・養成講座・福祉体験の開催
- ★山梨市ボランティア連絡会の支援
- ★ボランティア市民活動グループへの支援・助成
- ★活動プログラムの開発

### 《啓発・普及》

- ★山梨市ボランティア大会の開催

### 《福祉教育の推進》

- ★山梨市内小学校で福祉のこころ醸成事業の開催
- ★山梨市内小学校区に福祉教育推進委員会の設置
- ★山梨市内小学校ボランティア担当者会議の開催
- ★ボランティアチャレンジ(対象小・中・高校生)の開催

### 《会場・機材の貸出》

- ★活動場所の提供
- ★活動機器、機材などの貸出  
(印刷機、車いす、アイマスク、白杖、点字練習器、高齢者疑似体験セット、妊婦疑似体験セット、抱っこ体験用人形、レク用品)

### 《その他》

- ★収集ボランティア・リサイクル活動の推進
- ★フードバンク山梨への協力



山梨市ボランティア市民活動センター

業務時間：月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

住所：山梨市小原西843-4

TEL：0553-22-8755

FAX：0553-22-8756

<http://www.yamanashi-shakyo.jp>

# 福祉分野の求人情報ならこのサイト!

## 福祉のお仕事 FUKUSHI-JOB SEARCH をご利用ください!

福祉のお仕事サイトは、福祉分野の求人情報関連のWEBサイトの中でも日本最大クラスの情報が満載です。

求人情報はもとより、各福祉施設・事業所の詳しい情報、福祉系イベントなどの最新情報も掲載しています。

さらに、求職者マイページに登録し、ログインすると便利なサポートサービスを利用できます。

登録はとても簡単! もちろん無料です。登録に必要なのはメールアドレスのみで、名前や住所は入力不要です。福祉のお仕事をお探しの方、また興味のある方、福祉のお仕事サイトをご利用ください。



「求職者マイページ」はこちら  
ここをクリック!



まずは、こちらをクリック! 求職者マイページ の登録をしてください。

### 求職者マイページの3つのサポート

サポート ①

#### マッチング検索サービス

希望条件にあった求人情報を自動検索します。  
興味をもった求人票を「お気に入り」に登録できます。

サポート ②

#### マッチング結果速報メール配信サービス

マッチング検索結果はマイページで閲覧できます。  
新着求人はメールでもお届けできます。

サポート ③

#### お知らせ情報メール配信サービス

全国の希望地域の就職フェアや再就職を支援するセミナーなどの情報をメールでお届けします。

# Goods

## 福祉用具紹介

あると便利なグッズたち

## 自立支援・排便補助機器

# トイレでふんばる君<sup>®</sup>

■ 価格 33,000円(税別)

自然な排便により必要な前傾姿勢(腹部と太ももを近づける姿勢)の維持を補助するための介護器具です。直腸は座って前傾姿勢をとることで開いて、直線に近くなりますが、「トイレでふんばる君<sup>®</sup>」を使うことでこの姿勢が楽にとれます。

また、クッションが適度に下腹部にあたり、いきむことをサポートします。高齢者に無理のない自然な排便を促すとともに、利用者の自立的排便を支援することで介護者の負担も大きく軽減できます。



無理のない姿勢で自然な排便をサポートします

使用イメージ



## ! Check Point

排泄介助により排泄を行える方、一部介助・全介助で座位が取れる方、車いすに座れる方が対象です。利用者が器具を利用し排便を行っている間は、介助者による見守り、または介助を行ってください。また、トイレの立ち上がりには使用しないでください。

# ソウェルクラブ(福利厚生センター)

## ご加入のおすすめ

### 新規会員 募集中!

会員数 251,000人

### 職員の健康管理のために

- 生活習慣病予防健診費用助成
- 健康生活用品給付
- スポーツクラブ ●電話健康相談

### 職員の慶事のお祝い

- 結婚お祝品贈呈 ●出産お祝品贈呈
- 入学お祝品贈呈 ●資格取得記念品贈呈
- 永年勤続記念品贈呈
- 長期勤続者退職慰労記念品贈呈

### 地域に密着した事業

- 会員交流事業(旅行・観劇・スポーツ大会等)

### 職員の万が一の際に

- 会員の死亡弔慰金
- 会員の配偶者の死亡弔慰金
- 会員の入院・手術見舞金 ●災害見舞金

### 職員の余暇活用のために

- 指定保養所…休暇村 他 全国104か所
- 会員制リゾート施設…ラフォーレ倶楽部 セラヴィリゾート泉郷
- クラブ・サークル活動助成
- テーマパーク ●国内・海外旅行
- レンタカー ●カルチャースクール等

### 職員の資質向上のために

- 広報講習会 ●接遇講習会
- レク・リーダー養成講習会
- メンタルヘルス講習会
- OJTスキルアップ講習会
- デイズニア카데미
- コンプライアンス講習(e-ラーニング)
- パソコン講習(e-ラーニング) ●海外研修

### 職員の生活サポートのために

- 住宅ローン ●特別資金ローン
- ソウェル団体生命保険・傷害保険
- 小売店、引越サービス、文具・消耗品、書籍等

### 各種情報提供

- 会員情報誌 ●ホームページ

**しくみ** 社会福祉事業経営者が当センターと契約することにより、その事業所に勤務する方々が会員として登録され、自由に福利厚生サービスを利用することができます。

**掛金** 第1種会員：1人当たり毎年度1万円  
第2種会員：1人当たり毎年度5千円

加入申し込み、お問い合わせは、フリーダイヤル  
TEL ☎0120-292-711  
FAX ☎0120-292-722  
http://www.sowel.or.jp/  
社会福祉法人 福利厚生センター  
〒101-0052  
東京都千代田区神田小川町1-3-1  
NBF小川町ビルディング



全国約75,000か所の施設を割引価格で利用できる

## ソウェルクラブ “クラブオフ”

※第2種会員は、利用できるサービスが一部限定されます。



善意をありがとう

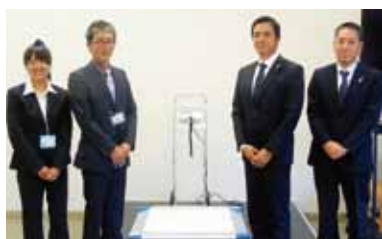
車いすの寄贈

マックスバリュ東海株式会社(神尾啓治代表取締役社長)様より、車いすの寄贈をいただきました。店頭では、「アルミ缶」「牛乳パック」「食品トレイ」などのリサイクル品を回収して売却し、その収益金で車いすを購入し、店舗所在地の13箇所の市町村所在地と山梨県社会福祉協議会へ合計15台寄贈いただきました。この活動は平成17年から行われ、今年で12回目。県内への寄贈は、延べ126台となりました。



車いす用体重計と福祉巡回車の寄贈

生命保険協会山梨県協会(柿原正明会長)様より、車いす用体重計を北杜市の障がい者支援施設社会福祉法人八ヶ岳名水会星の里へ、福祉巡回車を富士川町社会福祉協議会へ寄贈いただきました。平成7年より会員各社にてコミュニティーリレーションズ愛のふれあい募金を実施し、平成28年には1,860名よりご協力いただいた浄財を原資にして寄贈いただきました。障がい者支援は今年で8年連続、車いすを4台、車いす用体重計を4台、福祉巡回車は今年で25年連続延べ43台となりました。



広報誌「やまなしの福祉」をパソコンやタブレットで閲覧

広報誌「やまなしの福祉」は、本会ホームページでPDF版の閲覧ができるほか、電子ブックでもご覧になれます。

ホームページ <http://www.y-fukushi.or.jp>

1月号は以下の通りです。

1月号のID  
yfukushi333

Android用



iOS用



※パスワードは必要ありません

地域密着型・小規模就職相談会を開催します。

地域を限定して仕事を探したい、自宅に近い所で、空いている時間を活かして仕事をしたい、あるいは、福祉の仕事に関心はあるけれど、まだ具体的な就職活動はしていないという方々に、求人事業所の人事担当者と直接情報交換していただく場を設けます。ぜひ、この機会にご参加ください。参加費、事前申し込みは不要です。

日時 峡南・南アルプスエリア(この管内の求人)  
…1月24日(火) 13:30~15:30  
甲府エリア(この管内の求人)  
…2月21日(火) 13:30~15:30

会場 山梨県福祉プラザ4階会議室(甲府市北新1-2-12)

※その他のエリアを対象とした相談会も順次実施します。  
※参加事業所は各開催日1週間前より山梨県社会福祉協議会ホームページ(<http://www.y-fukushi.or.jp>)に掲載予定です。

問い合わせ 福祉人材センター ☎055-254-8654

貸し出し図書紹介

参加したくなる 介護現場のレクリエーション

著者 山崎 律子  
発行者 荘村 明彦  
発行所 中央法規出版株式会社  
〒110-0016  
東京都台東区台東3-29-1 中央法規ビル  
Tel営業 03-3834-5817 fax 03-3837-8037  
Tel編集 03-3834-5812 fax 03-3837-8032  
ホームページ <http://www.chuohoki.co.jp>



介護現場のレクリエーション活動では「プログラムのネタ切れ」や「参加に消極的な利用者」への悩みが多く聞かれます。対象となる利用者を「何にでも参加する人」「いつも参加しない人」「参加をためらう人」「ものごとの認知が困難な人」の4つに分類し、それぞれに適したかわり方やコミュニケーション方法を提案しています。また、30のレクリエーションプログラムを記載し、プログラムごとに参加を促すポイントも解説しており、具体的な支援方法を学ぶ事が出来ます。

このほかにも介護・看護・福祉についての本(約300冊)やビデオ・DVD(約200本)を貸し出しております。詳しくは県立介護実習普及センターにお問い合わせください。  
☎055-254-8680

幼稚園 福祉施設等でも活躍!  
ウイルスによる食中毒の対策に!  
柿渋パワー製剤  
2012.9 特許取得

## アルタンノロエース

食品や調理器具をはじめ、施設内の人が手をふれる場所全ての衛生管理に

アルタン 検索

現場の声をカタチに...いつもアルタンから。  
株式会社 **アルタン** 株式会社  
東京都大田区東糀谷 3-11-10 TEL 03-3743-5705

広島大学との共同研究で開発されたエタノール製剤・食品添加物です。